

様式2 令和4年度 学校運営協議会(コミュニティ・スクールくさつ)の実施報告および議事概要

1、日時・場所

	第1回学校運営協議会	第2回学校運営協議会	第3回学校運営協議会	第4回学校運営協議会
日時	6月6日(月) 14時00分～16時00分	9月 9日(金) 18時30分～20時30分	12月 6日(火) 14時00分～16時00分	1月 27日(金) 14時00分～16時00分
場所	高穂中学校会議室	高穂中学校会議室	高穂中学校会議室	高穂中学校会議室

2、委員の出欠

名 前	会長 副会長	役 職 等	出 欠	出 欠	出 欠	出 欠
1 内藤 正規	会長	志津学区保護司・元中学校長	出席	出席	出席	出席
2 河口 眞佐男		元滋賀大学教授	出席	欠席	欠席	欠席
3 奥村 次一		志津まちづくり協議会 会長	出席	欠席	出席	出席
4 高田 憲一		志津南学区まちづくり協議会 会長	出席	欠席	出席	出席
5 垣根 和子		志津南学区民生委員児童委員	出席	出席	出席	出席
6 中谷 緑郎		矢倉学区未来のまち協議会 会長	欠席	欠席	出席	出席
7 東畑 直樹		PTA会長	出席	欠席	欠席	欠席
8						

※名前に記されている印は、◎会長 ○副会長

名 前	役 職 等	出 欠	出 欠	出 欠	出 欠
1 作田 まさ代	校長	出席	出席	出席	出席
2 藤井 泰三	教頭	出席	出席	欠席	欠席
3 黒崎 紀子	教務主任	出席	出席	出席	出席
4					
5					

3、傍聴人の有無

傍聴人	0 人	傍聴人	0人	傍聴人	0 人	傍聴人	人
-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	---

4、議題および主な意見

基本理念	施策の基本方向・項目	市重点	学校重点	基本施策	第1回学校運営協議会	第2回学校運営協議会	第3回学校運営協議会	第4回学校運営協議会				
子どもが輝く教育のまち・出会いと学びのまち・くさつ	子どもの生きる力を育む	1豊かな心と健やかな体の育成	○	3 道徳教育・人権教育の推進	学校運営基本方針の承認について	議題 令和4年度全国学力・学習状況調査の結果と今後の重点取組について	議題 生徒指導・校内適応指導教室	主な意見				
			○	4 いじめを根絶する取組の推進								
			○	5 健やかな体づくりの推進								
			○	6 社会性や豊かな情操を育てる教育の推進								
			○	7 インクルーシブ教育の推進								
			◎	8 ICTを活用した教育の推進								
			◎	9 読書活動の推進								
		◎	10 基礎学力向上のための取組の充実									
		◎	11 英語教育の推進	基本施策番号(15)					基本施策番号(6・15)	基本施策番号(15)		
		学校の教育力を高める	3教職員の指導力の向上	○					12 教職員研修・研究活動の充実	議題 地域と連携した総合的な学習の在り方	議題 学校経営の進捗状況について	議題 地域と連携した総合的な学習
				○					13 教職経験に応じた人材育成の推進	議題 1学期末現在では、「地域連携」等の重点項目でよい評価が得られていることをふまえて、各項目の今後の方向性や、課題について共有することができた。	概要 2学期の各学年の取組概要を説明し、地域連携により様々な支援を受けて、生徒の学習が進んでいることを共有できた。	
	◎			14 教職員の健康管理と働き方改革の推進	議題 地域と連携した総合的な学習の在り方	概要 1学期末現在では、「地域連携」等の重点項目でよい評価が得られていることをふまえて、各項目の今後の方向性や、課題について共有することができた。	概要 2学期の各学年の取組概要を説明し、地域連携により様々な支援を受けて、生徒の学習が進んでいることを共有できた。					
	4学校経営の充実		◎	15 地域の活力を生かした特色ある学校経営の推進	議題 地域と連携した総合的な学習の在り方	議題 1学期末現在では、「地域連携」等の重点項目でよい評価が得られていることをふまえて、各項目の今後の方向性や、課題について共有することができた。	概要 2学期の各学年の取組概要を説明し、地域連携により様々な支援を受けて、生徒の学習が進んでいることを共有できた。					
			○	16 教職員の指導体制・学校支援体制の充実	議題 地域と連携した総合的な学習の在り方	議題 1学期末現在では、「地域連携」等の重点項目でよい評価が得られていることをふまえて、各項目の今後の方向性や、課題について共有することができた。	概要 2学期の各学年の取組概要を説明し、地域連携により様々な支援を受けて、生徒の学習が進んでいることを共有できた。					
			○	17 配慮を要する子どもへの支援体制の充実	議題 地域と連携した総合的な学習の在り方	議題 1学期末現在では、「地域連携」等の重点項目でよい評価が得られていることをふまえて、各項目の今後の方向性や、課題について共有することができた。	概要 2学期の各学年の取組概要を説明し、地域連携により様々な支援を受けて、生徒の学習が進んでいることを共有できた。					
				成果および課題	・学校運営に関わって、学校と地域が思いを共有することができた。 ・地域と連携を進めていくためには、学校の取組をより具体化し、必要となる協力や支援の内容を明確にしていく必要がある。また、学校が求める協力機関や支援者の集め方については、今後も検討する必要がある。	・調査の結果に基づき、客観的に生徒の状況や学校の取組について協議することができた。また、本校の強みや課題について地域と共有することができた。 ・ICT機器活用教育の方向性や必要性等様々な内容について地域と協議することができた。また、授業改善の推進、組織的な取組の重要性を再確認できた。 ・7日前に資料配付。当日欠席者も事前に意見徴集。	・学校評価について説明し、評価の手順や方法等について共通理解が図れた。 ・学校行事をはじめ、総合的な学習、校内適応指導教室の取組、生徒指導等について2学期の状況を報告することで、学校の状況や生徒の姿を地域と共有することができた。 ・行事、新しい取組等素晴らしいが、教員の負担感も考慮しながら持続可能なものにしてほしい。					